

サタデーナイトライブ再び開催 笑顔あふれるキッズダンス



2月24日(土)、サタデーナイトライブが開催されました。今回もNSEダンス教室の元気な子供たちのダンスが見られました。また、男女4人組グループ Soul Shakersの歌も会場を盛り上げてくれました。主催の横田優子さん (Paula C. Yoda) による華麗なダンスや、歌の披露もありました。会場では飲み物や食べ物の販売もあり、来場者は思い思いのスタイルで、歌や踊りを楽しみました。



令和5年度 各専門部から活動報告と今後について

地域すこやか部
 部長 橋本 誠一

今年度は、コロナも5類に移行し、部会の活動も動けるようになり計画した活動を予定通り実施することができました。

SDGsに関連したグリーンカーテンの取り組みを、今年度は、地域の方々にもご参加頂き春から夏にかけて、取り組みました。

にこにこウォーキングも、多くの地域の皆さんの参加を頂き、7月・11月の2回実施することが出来ました。ガイド役を地域の方にお願しいし、わかりやすい説明で、大変良かったと思います。

文化祭では、遊びコーナーを担当させて頂きましたが、子供たちの笑顔を見ると、事前準備も苦になりませんでした。

来年度も、グリーンカーテンを実施したいと思っております。皆様方のご参加をお待ちしております。又これまで、事業活動を継承しながら、新しい活動にも取り組んでいきたいと考えています。

地域の皆様に参加頂き、蚕桑地区の活性化を図れるような活動を計画していきます。今後とも思画の力を皆様のご協力をお願いします。



11/11 第2回にこにこウォーキング

地域振興部
 部長 丸川 美紀

今年度は、新型コロナウィルス感染症の位置づけが5類へ移行したことにより、計画通りの事業を行うことができました。

①有害鳥獣対策の啓発
 一くぐわキップスの畑に電柵の設置。
 草刈り機講習会の開催。

②地域企業の情報発信
 一ラニ白鷹を訪問。レポートをまとめ、印刷物を10月に全戸配布。

③地域特産品開発の検討(蚕桑の味じまん)

文化祭において、蚕桑の食材3品の入った料理を各地区より150食提供。レシピ集の配布、アンケートの実施。

多くの方のご協力により無事遂行することができました。来年度は、部会員も一年目となりますので、今年度の反省を活かし、ほかの部会とも協力しながら活動していきたいと考えています。



8/5 草刈り講習会



9/2 企業訪問 ニクニ白鷹

青パトご協力ありがとうございました

今年度も、青色パト車の見守り活動に、ご協力いただき、ありがとうございました。

地域の子供も達の見守り活動を継続できていることに心から感謝いたします。来年度もご協力をよろしくお願いいたします。

地域づくり推進交付金事業報告

地域課題の解決や地域活性化のために利用できる「地域づくり推進交付金」を令和5年度は以下の事業に利用いたしました。

①獅子舞の歴史資料保存事業	1,221,799円
②専門部会事業	556,201円
合計	1,778,000円

来年度も有効に交付金を活用したいと思っております。各地区において交付金を利用して実施したい事業がございましたら、区長さん経由で申請をお願いします。

しらたか古典桜の里 さくらまつり

日程：4月6日～14日

会場：釜の越農村公園

高玉芝居公演

4月13日(土)

舞踊 12時30分～

芝居 13時30分～

演目：「花吹雪 情けの夜桜」

さくらさくらステージ

4月14日(日)

10時～

さくらの保育園児のダンス

13時～

よさこい白鷹櫻鷹會

令和5年度 各専門部から活動報告と今後について

生涯学習部

部会長 大久保直美



12/20 正月飾りをつくろう



YouTube
蚕桑コミセン
チャンネル
チャンネル登録
をお願いします

今年度、生涯学習部会独自の活動としては、「正月飾り」のワークショップを行いました。雪の少ない冬だったため、身近にある植物を取り入れることができ、参加者の皆様と正月飾りの由来も改めて学習し、新たな気持ちで「年神様」をお迎えすることができました。

また、文化祭の実行委員として、幾度もの打ち合わせを重ね、オープニングに参加者全員で身体を動かすコーナーを設けたり、中高生ボランティアや、初めて出店者の募集も試み、フライヤーの作成や、当日の動画撮影、LINEでの配信など、広報活動にも力を入れることができました。

反省点も多々ありますが、他の部会の方々と話し合い、ご協力戴きながら、来年度も引き続き地域の皆さんに楽しんでもらえるような活動を考えていきたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願ひ致します。

地域安全部

部会長 丸川厚志

今年度は新型コロナウイルスの影響も軽減し、各行事とも支障なく終える事が出来ました。

青パト出発式から始まり、スポGOMI大会では、暑い時期にも関わらずたくさんの方に参加して頂き、釜の越農村公園を会場として開催する事が出来ました、自分たちが拾ったゴミの量を自慢げに運んで来る子供たちの笑顔がとても印象的でした。

秋の防災講話では、町内で起きた過去の災害や実際の体験談などを学ぶ事ができ、大変意味のある講座が出来たと思っております。

一年の行事を無事に終えられた事と、参加して頂いた皆様に感謝申し上げます。

多々の反省点も有りましたが、来年度はその辺を改善し、より良い活動をしていきたいと思ひます、また一月一日の能登半島地震では多くの方が被災しました、改めて災害の恐ろしさを感じました、いざという時の知識や心構えにつながる活動をしたいと思ひます、皆様のご協力をお願い致します。



8/20 スポGOMI大会

コミセン利用に関するお知らせとお願い

◎夜間・休日のコミセン利用に関して

今年度までは、鍵の管理を「千成」さんをお願いしておりましたが、来年度からは、コミセン玄関脇のキーボックスで管理いたします。夜間・休日等に利用される方には、使用方法をご説明いたしますので、お問い合わせください。

変更に伴い、休日の急な利用などには対応できかねますので、ご了承ください。



◎コミセン予約時間に関して

コミセンの予約時間は、時間ごとに3つの枠

- ・午前(9時～12時)
- ・午後(13時～17時)
- ・夜間(18時～22時)

となっております。時間帯をまたぐ利用の場合は、枠数分の料金を頂くことがあります。

◎コミセン使用料に関して

教室等での利用時は、規定の使用料を頂きます。また営利目的や入場料を徴収する事業での利用時は、規定の2倍の使用料を頂きます。

◎トイレの使用に関して

トイレの使用時には必ずトイレ用のスリッパに履き替えて下さい。ルールをお守りいただけない団体は、コミセンの使用をお断りする場合があります。

●不明点等はコミセン職員にお尋ねください。

役員研修会

3月10日(日)米沢市から里山ソムリエの黒田三佳さんを講師にお招きして、役員研修会を開催しました。東京出身で海外での暮らしを経た後に米沢に移住して活動をする黒田さん。その視点から蚕桑に住む我々に、蚕桑の魅力とは何かということを考えるヒントを頂きました。グループワークでは、それぞれのグループごとに考えて先生に質問しました。「蚕桑は田舎で雪があつて大変」、ではなく、蚕桑に住むことの魅力を実践して、子どもたちにその誇れる部分を伝え、残していくことが重要だと学びました。



みそづくり

2月16日(金)恒例のみそづくり講習会を開催しました。翌日17日には放課後子ども教室でもみそ作りを行い、みんなで豆をつぶしたり作業して、それぞれに500グラム持ち帰りしました。コミセンの分はカメで保管。熟成が楽しみです。



新聞エコバッグ教室

3月2日(土)新聞エコバッグ教室を開催しました。夏の開催に続き二回目です。今回は土曜の午後、後開催という、こともあり、満員御礼。広い会場でも楽しかったです。どうぞ皆さんエコバックを作ってください。



能登半島地震義援金

コミセンの窓口に設置していた募金箱に、8,608円の義援金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

集まったお金は日本赤十字社を通じて被災地にお届けします。

2月は雪も少なく、過ぎやすい日々をお送り、もう春だなと思っていたのに、3月に入ったら雪の日は続き、冬に戻った感じがです。ファンヒーターの灯油を空にしたのにまた入れなおしたりと、先が見えない日々です。蚕桑の自慢の桜の見頃もよめませんし、今年はどうな天候になるのか心配です。昨年のような猛暑にまらないといいなと思います。(廣瀬)

あとがき

山柳

蚕桑交柳社作品

課題「予約」
裏切らぬ土へ予約の種を蒔く
何時か咲く花を信じて愛注ぐ
商人は予約埋まるとほっとする

課題「出番」
風ばかり読んで出番が掴めない
ちよい役も出番があれば嬉しいね
土と陽に戯れ畑に老い忘れ

ユーモア句
極楽を予約する気の布施弾む
春が来たパワー全開出番待ち

一杯 笑柳 凡古

凡古 笑柳 凡古

一杯 凡古 凡古